

宮崎県支部総会・懇親会開催報告

昭和52年卒 工藤 寛

宮崎県支部は「あぎみ会」と称し、例年 11 月に宮崎市の中華料理店「東天閣」で開催しておりましたが、コロナ禍の影響で4年間中止していましたが、ようやく令和 5 年度 11 月 11 日(土)に開催することができました。

大学から川上 泰学長に御出席頂き「最近の大学を取り巻く諸情勢」についてとして御講話をいただきました。とにかく昭和の卒業生の私にとっては、大学はもとより淵野辺境界の変貌ぶりに目を丸くするばかりでした。

本県は畜産県であり、最近の動向として公務員や NOSAI の臨床獣医師に多くの県外出身卒業生が就職し、その維持発展を支えてくれていることは心強い限りです。

久しぶりの開催ではありましたが、豚熱や高病原性鳥インフルエンザへの防疫対応のため家畜衛生関係業務従事会員の多くが出席できず 18 名と例年と比べると少ない出席者数となりましたが、新たに 5 名の新規出席者を迎えられたことは喜ばしい限りでした。

さて、参加者全員が楽しみにしていた懇親会は、昭和 44 年卒の神田泰幸先輩の乾杯の音頭で開宴し、世代を越えて共通する「麻布スピリッツ」で旧交を温めたり、コロナ禍で開催できない間に宮崎に来県し、初めて参加いただいた方には「宮崎スピリッツ」の焼酎を勧めながら大いに盛り上がりました。その後、久しぶりの再会に宮崎一の繁華街「ニシタチ」へと繰り出したグループもあり、お互いに「麻布」の絆をさらに深めたところです。

